

付着生物(ユウレイボヤ等)ラーバ情報

平成28年2月19日～3月4日に陸奥湾4定点で付着生物(ユウレイボヤ等)ラーバ調査を行ったので、その結果をお知らせします。

1 ラーバの出現数

ユウレイボヤラーバは4地点とも見られませんでした(図1、表1)。

オベリア類(通称クサ)のクラゲの出現数の推移は図2、表1のとおりで、奥内沖で2/19に0.8個/トン、久栗坂沖で3/4に0.6個/トン、川内沖で3/4に19.5個/トンで、蟹田沖では見られませんでした。

キヌマトイガイラーバの出現数は図3、表1のとおりで、奥内沖で2/19に3.3個/トン、久栗坂沖で3/4に23.9個/トン、川内沖で3/4に232.0個/トンでした。

ネンエキボヤラーバは4地点とも見られませんでした。

マボヤラーバは蟹田沖で2.8個/トン見られました。

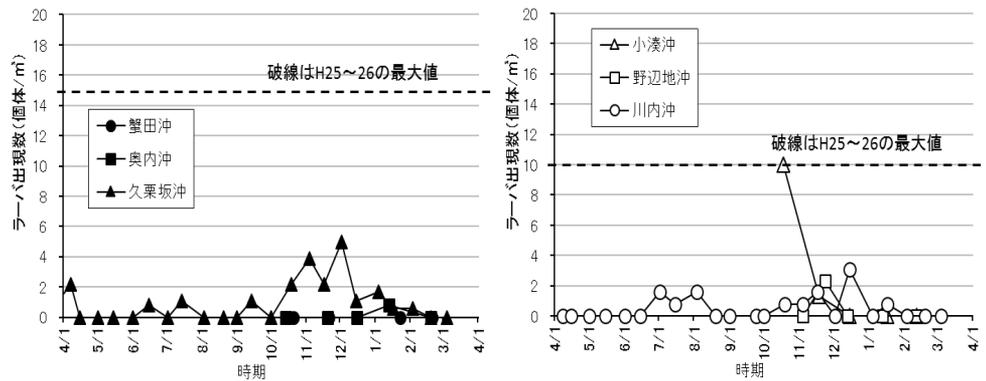


図1 ユウレイボヤラーバ出現数の推移(4～9月は久栗坂・川内のみ)

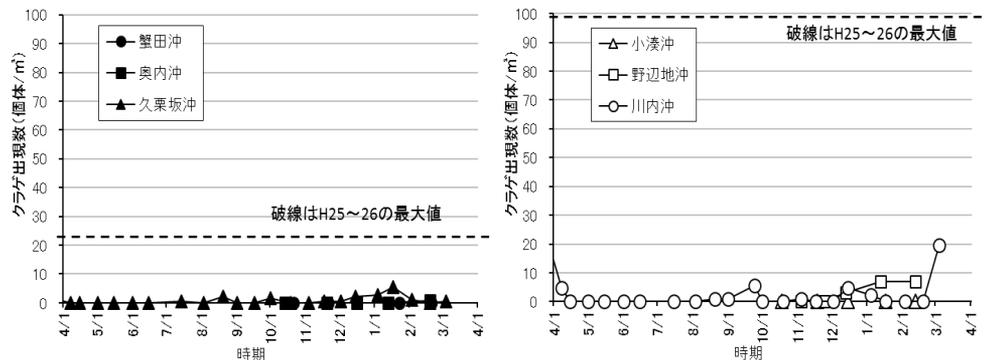


図2 オベリア類のクラゲ出現数の推移(4～9月は久栗坂・川内のみ)

表1 ラーバ等の出現状況

調査地点	調査月日	単位:個/トン		
		ユウレイボヤ	オベリア類	キヌマトイガイ
蟹田沖	H28.2.20	0.0	0.0	0.0
奥内沖	H28.2.19	0.0	0.8	3.3
久栗坂沖	H28.3.4	0.0	0.6	23.9
川内沖	H28.3.4	0.0	19.5	232.0

※久栗坂・川内沖は実験漁場内

2 水温の状況

各ブイの3月13日の平均水温は、表2のとおりです。

表2 各ブイの中層における日平均水温(3/13)

観測地点	水温(°C)	観測地点	水温(°C)
平館ブイ	9.2	東湾ブイ	5.5
奥内ブイ	8.0	浜奥内ブイ	4.8
青森ブイ	8.1		

※奥内,浜奥内は10m層,他は15m層

3 今後の見込み

ユウレイボヤのラーバの出現は終了し、出現数は平成25～26年度に比べて西湾では少なめ、東湾では同じくらいでした。

オベリア(クサ)のクラゲの出現数は川内沖で前回より増加していますが、昨年同時期に見られた最大値よりも少ない出現数です。

キヌマトイガイ(コメガキ)のラーバ(300ミクロン以上)の出現数は、今のところ昨年同時期と同じくらいですが、昨年は5月上旬に出現数が最大となっており、今後とも注意が必要です。

今後のラーバ等の出現動向及び付着状況については、次回(3月下旬発行予定)の情報を参考にしてください。

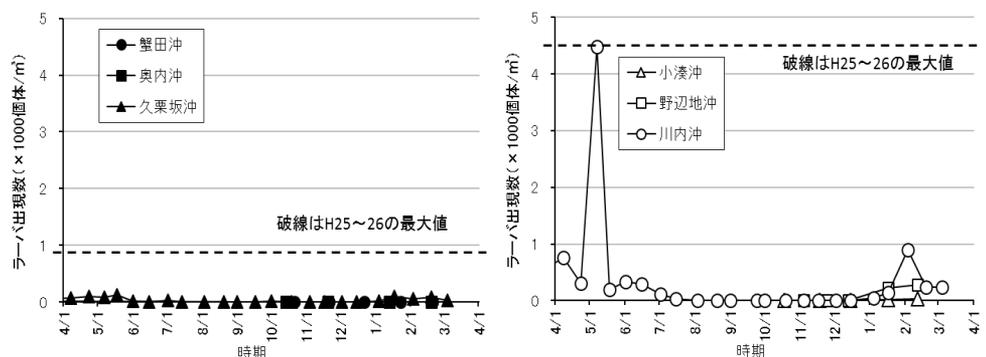


図3 キヌマトイガイのラーバ出現数の推移(4～9月は久栗坂・川内のみ)

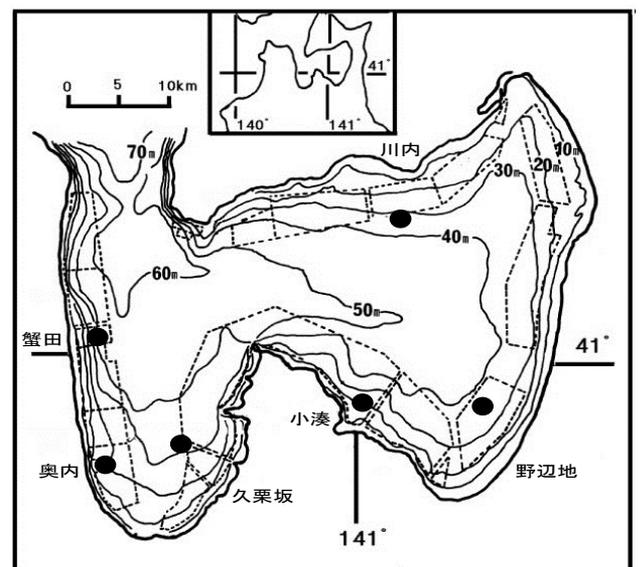


図4 ラーバ調査地点

